

**TOKYO GAS 共通お問い合わせ先**  
**0570-002211**  
※弊社、お客さまセンターへ転送されます。

●日立、甲府、群馬、群馬、長野の各エリアのお客さま および携帯電話・PHS・ケーブ  
 ルTV系電話のお客さまは、下記へお問い合わせください。

サービスエリア (市・区・町・村名)	お問い合わせ先
千代田 中央・大田・両川・港区	03(5722)0111
渋谷 目黒・新橋・中野区	03(5722)3111
江東 墨田・台東・文京・荒川区	03(3842)0111
葛飾 足立・江戸川区・草加・八潮・三郷市	03(3603)0361
電ヶ崎 牛久・つくば市・利根・藤代・阿見町	0297(62)8111
千葉 四街道・八潮・印西・八千代・佐倉・印旛 本郷村	043(242)6121
水郷県 碧津・袖ヶ浦・富津市	0438(23)1245
世田谷区 旗布 狛江市	03(3426)1111
杉並区	03(3396)1111
武蔵野 三鷹市	0422(54)0111
東久留米 西東京 清瀬市	0424(63)0111
立川 東村山 小平 国立 多摩 稲城 日野 西分寺 小金井 府中 東大和 所沢市	042(624)2111
八王子市	0426(45)0511
練馬 豊島 北 板橋区 朝霞 和光 新座市	03(5394)7700
さいたま市 川口 戸田 鳩ヶ谷 岩槻 蕨 上尾 蓮田 久喜市 伊奈 蓮沼 白岡町	048(65)1131
練馬市	045(948)1100
川崎市	044(245)2211
逗子 鎌倉 藤沢市 葉山町	0466(26)0111
横須賀 三浦市	0468(23)1570
町田 大和 相模原 座間 海老名 綾瀬市 城山町	042(742)6721
茅ヶ崎 平塚市 寒川 大磯 中井町	0463(22)2616
日立市	0294(22)4131
甲府市 玉穂 昭和町	055(253)1341
高崎 前橋 藤岡市 碓氷町	027(322)2523
熊谷 行田 鴻巣 深谷市 吹上町	048(522)5171
宇都宮市 上三川町	028(634)1911
鹿野市	026(226)8161

●インターネットでのお問い合わせ・カタログのご請求等は、下記までお願いいたします。  
 [はつと@HOME] <http://home.tokyo-gas.co.jp>

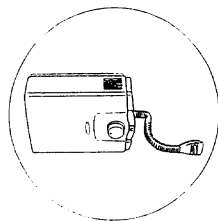
※ご利用に際しての機器に関するお問い合わせは、上記のお問い合わせ先、または販売店にお願いいたします。

販売店名
製造者 <b>パロマ工業株式会社</b> 〒467-8585 名古屋市中津区外崎町6番23号
■所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その際はご容赦願います (平成16年4月現在)

# ガス小型湯沸器

## PA-405SI (機器コード11-051-21-00017) 取扱説明書

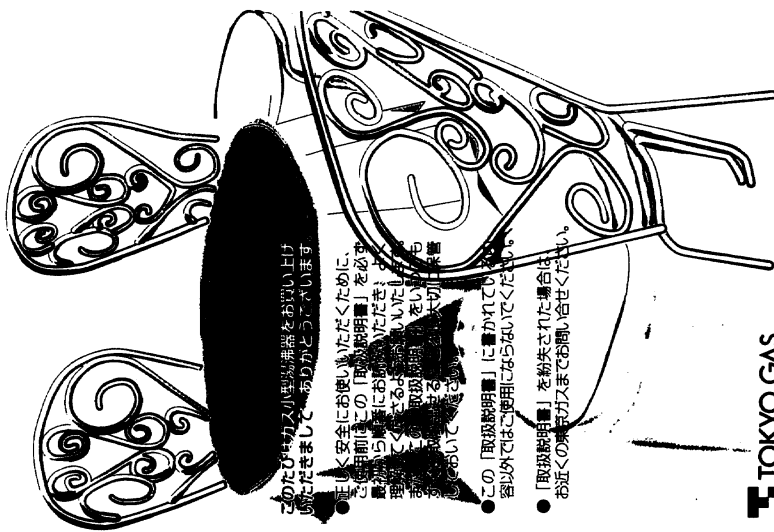
器具名  
PH-55AE(1)



保証書付

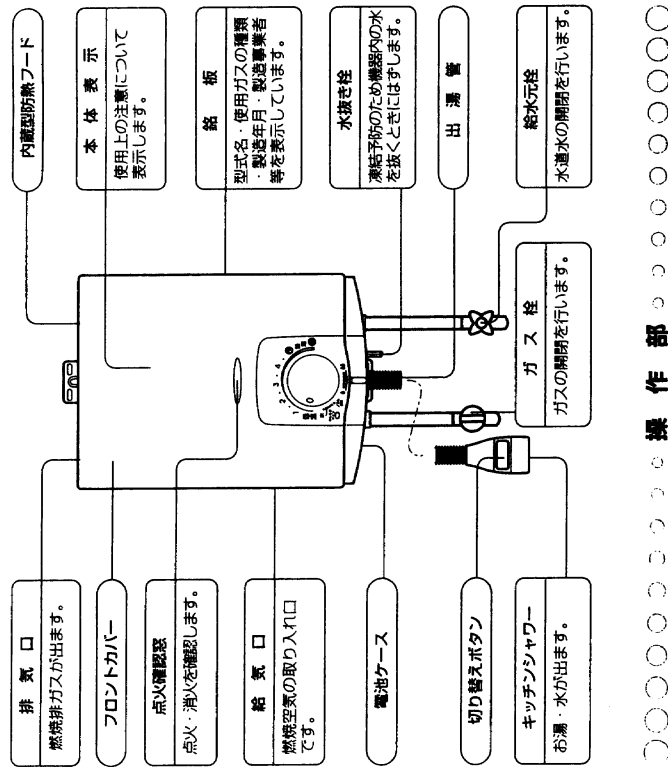
### もくじ

各部のなまえ	1
必ずお守りください	2
お使いになる前に	5
使いかた	7
沸騰・ガス調節のしかた	8
熱湯がほしいとき	9
水がほしいとき	10
故障かな?と思ったら	11
凍結を防ぐには	13
点検とお手入れ	15
仕様	17
保証とアフターサービス	17
保証書	18



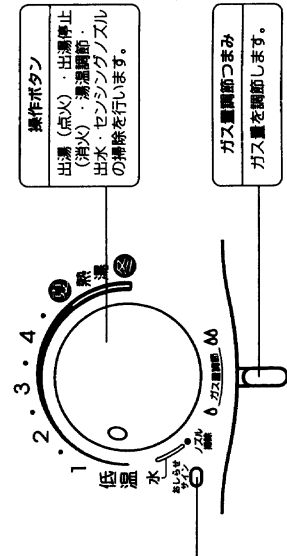
TOKYO GAS

# 各部のなまえ



**特長**

- 万一、消火（出湯停止）操作を忘れた場合、約10分後に消火する消し忘れタイマー付き。\*水は止まりません。
- おしらせサイン  
不完全燃焼防止装置作動時には点滅、乾電池消耗時には点灯します。



操作ボタン  
出湯（点火）・出湯停止（消火）・湯温調節・出水・センシングノズルの掃除を行います。

ガス量調節つまみ  
ガス量を調節します。

# 必ずお守りください

〇〇〇〇〇。安全に正しくお使いいただくために。〇〇〇〇〇〇〇〇

製品を正しくお使いいただくため、あなや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな総表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

- △危険** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
- △警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
- △注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

- 総表示について次のような意味があります。
- 一般的 な禁止
- 火気禁止
- 接触禁止
- 分解禁止
- 高温注意

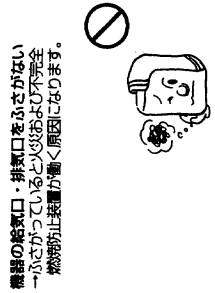
## △危険

**ガス漏れ時使用厳禁**  
ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇などの）のスイッチの入、切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電線を触らない。  
→炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。  
①すぐに使用をやめ、ガスを外へ出す。  
②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。  
③お買い上げの販売店が近隣の東京ガスに連絡する。



## △警告

**換気注意**  
締め切った部屋で長時間使用しない  
使用中は窓を開けるか換気扇を回す  
\*ただし、自然排気式の給湯器および風呂釜を使用している場合は換気扇を回さずに窓を開けて換気してください。  
→不完全燃焼防止装置が働く原因になります。  
\*換気が十分でもたびたび火が消える場合は、直ちに使用を中止し、ガスを閉め、お買い上げの販売店が近隣の東京ガスにご連絡ください。  
→一度は燃焼中のおそれがあります。



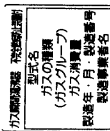
**給気口・排気口の定期点検**  
換気扇の給気口・排気口をふさがない  
→かさがついているとCO（炭酸ガス）による不完全燃焼防止装置が働く原因になります。

# 必ずお守りください

## 警告

### 使用ガスについて

機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)の適合を確認する  
 →表示のガス種が一致しないと、燃焼・着火が正常に行われず、機器が故障したり、不完全燃焼防止装置が働く原因になります。  
 特に新着した場合は必ずガスの種類が一致しているかどうか確認する  
 \*わからない場合はお買い上げの販売店かお近くの東京ガスに連絡する



### 機器の設置(および付帯工事)

機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼し安全な位置に正しく設置して使用する



### ガス接続(ガス事故防止)

この機器はネジ接続です。接続は配管技能者が行う必要がありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

### 屋内式機器

この機器は屋内式ですので扉外に設置されたいことを確認する。接続は配管技能者が行う必要がありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。  
 →風により炎が機器の外にあふれて火の元おそれがあります。また雨水の浸入や炎が風にあおられて故障の原因になります。

### 火災予防

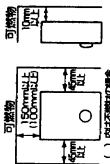
機器の周囲および排気口の上にタオル、ふきんなどを置かない  
 →火災の原因になります。

機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなどの引火のおそれのあるものを使用しない  
 →引火して火災のおそれがあります

機器の周囲や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベなどを置かない  
 →熱でスプレー缶内の圧力が上がり爆発するおそれがあります。



火災予防条例により、機器周囲は可燃物がら上方は150mm以上、側方は45mm以上、後方は10mm以上覆って設置する。  
 機器と方の方法面に薄いベニヤを貼つたりしない  
 →火災の原因になります。



### 使用中の外出、就寝禁止

火を付けたまま就寝や外出は絶対にしない  
 →火災の原因になります。



### やけどに注意

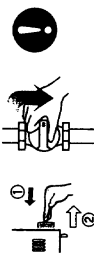
①使用中および使用直後は、操作部、キッチンチャック以外には手を触れない  
 →機器が高熱になっているため、やけどのおそれがあります。(特に排気口に注意)  
 ②この機器は「熱湯型」なので、熱湯の取り扱いは十分注意する  
 ③使用後すぐにお湯をお使いになるときは最初熱いお湯が出るので十分注意する

## 警告

### 異常時の処置

- ①点火しない場合または使用中に異常な燃焼、異音、異常な温度を感じた場合、使用中で消火する場合はただちに使用を中止しガスを閉じる
- ②「故障かたど」と思ったら「11ページ」に問い合わせる
- ③使用中にたばこ灰が落ちる場合は、使用を中止し点検・修理をお買い上げの販売店かお近くの東京ガスに依頼する
- ④上記の変更をしてもらえない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かお近くの東京ガスに依頼する

地震、火災などの緊急の場合は迅速に使用を中止しガスを閉める



## 注意

### 用途について

清潔以外の用途には使用しない  
 →思わぬ事故の原因になることがあります。  
 ★この機器は台所の洗い物等、少量のお湯をこまめにお使いになる場合に適しています。

配管給湯(先止め工事、ホースなどで延長)は絶対にしない  
 →機器内の水圧が上がって、水漏れ等の故障の原因になります。

### 薬品類に注意

機器と同室内で特等薬品(パーマ液、アンモニア、漂白剤、塩素、エチレン化合物、酸類など)が機器内に入り、故障や不完全燃焼防止装置が働く原因になります。

### 断水したときは

使用できないので必ず操作ボタンを押して消火の状態にもどす  
 →もどさないで放水時、勝手に点火してしまいます。

### 必ずお守りください

#### おねがい

##### 点火・消火の確認

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

##### 設置場所に対する注意

網戸のある窓を開けて使用した場合、風の流れにより網戸を破損することがあります。網戸の位置に注意が必要です。

##### 飲用にお使いのときは

朝一番などのように長時間使わなかった後、お使いの始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水としてお使いください。

##### スプレー類について

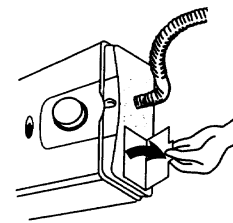
機器と同室内でシリコンを含むスプレー（ヘアスプレー、静電気防止スプレーなど）を使用しないでください。電氣製品の故障の原因になります。

##### 補修用性能部品および補助具について

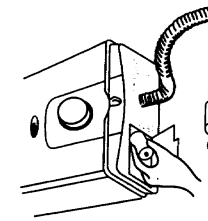
補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わないでください。当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

## お使いになる前に

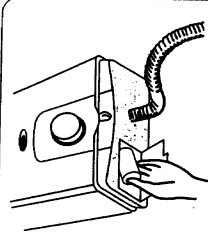
### 1 乾電池を取り付ける（単1形1.5V2個）



①機器底面にある電池ケースのフタを開けます。

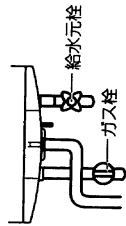


②乾電池を⊕側を右にして、電池ケース右奥に入れます。



③最初に入れた乾電池を右奥に押しながら、2個目の乾電池を⊕側を左に入れてください。  
④ケースのフタを閉めて完了です。

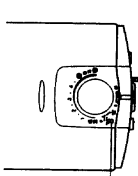
### 2 給水元栓を全開にする 3 ガス栓を全開にする



### 乾電池が消耗したとき

使用中におしらせサインが点灯したら、乾電池の交換の時期です。

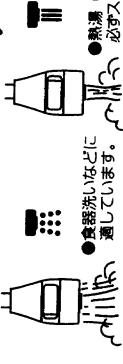
#### おねがい



- 2個とも新しい乾電池を使用し、古いものや違う種類のものを入れて使用しないでください。寿命が短くなったり、乾電池が発熱することがあります。
- 付属の乾電池は工場出荷時に納められたもので、自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

### キッチンシャワーの使いかた

#### シャワー・出湯



●高温洗いに通しています。

●熱湯（高温）では必ずストリート出湯に切り替えてください。

#### イレート出湯



※使用中はキッチンシャワーをシャワー・出湯のまま使わないでください。熱湯が飛び散り、やけどのおそれがあります。  
キッチンシャワーをはずさないでお湯が飛び散り、やけどのおそれがあります。

#### 注意

出湯管カバーをはずさないで使用中、使用直後には出湯管が高熱になっており、触るとやけどのおそれがあります。



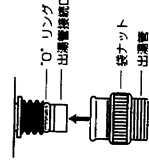
#### おねがい

出湯管を無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。折れや水漏れの原因になります。

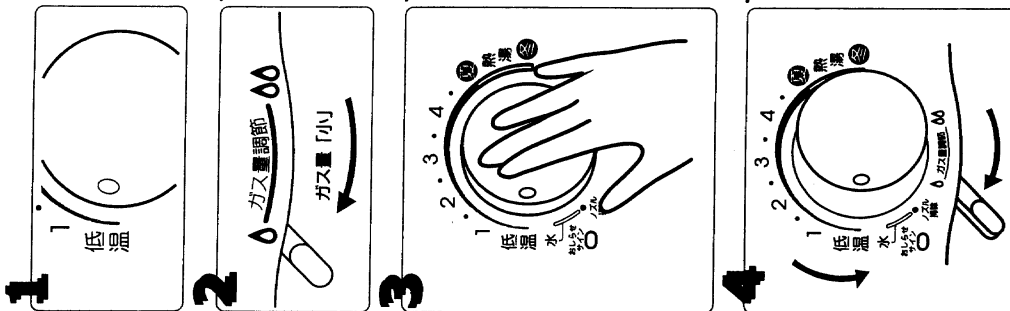


操作ボタンを押して消火しても、キッチンシャワーよりしばらく水がたれることがあります。故障ではありません。キッチンシャワーを垂直にすれば後述のようになります。

また、出湯管接続部の袋ナットがゆるんでいることも考えられます。ゆるんでいる場合は、袋ナットを「カチッ」という感覚があるまでしっかりと締め付けてください。



# 使いかた



操作ボタンが「低温」の位置にあることを確認する

ガス量調節つまみが「0」の位置にあることを確認する

操作ボタンの中央を止まるまでいっばいに押し、静かに手を離す  
 ●バチバチ...と音がして点火し、お湯が出ます。  
 ●点火していることを点火確認窓より確認してください。  
 ●次ページを参考にして、お好みの湯温に調節してください。

### 注意

お湯を止めた後すぐに使用するとき、出始めのお湯に熱くない  
 →熱いお湯が出る場合があります、やけどのおそれがあります。  
 点火していないときは操作ボタンを押してから消火の状態で、  
 しばらく(10~20秒程度)待ってから再度点火操作する  
 (朝一番など時間を長くおいてご使用になるときは、1回の  
 操作で点火しなかつたり、すぐに消火することがあります)  
 →時間を置かず再点火操作すると、連続点火の原因になります。

操作ボタンを押し、手を離す

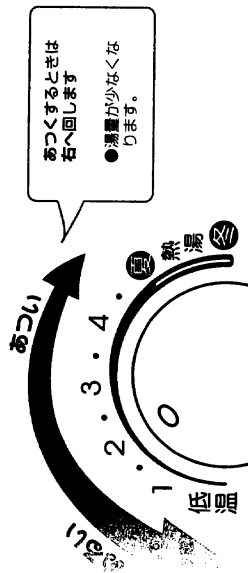
●消火してお湯が止まります。  
 ●消火したことを点火確認窓より確認してください。  
 使用後は必ず操作ボタンを「低温」、ガス量調節つまみを「0」にもどす

### 注意

→もどさないで次にご使用のとき、思わぬ高温のお湯が出て  
 やけどのおそれがあります。

\*燃焼中、ガス栓を操作しての消火はしないでください。  
 ●長時間使用しない時は、ガス栓、給水元栓を閉めておきます。

あつい  
 1 2 3 4  
 低温 水 熱湯  
 ●熱湯の出しかたは9ページ  
 ●水の出しかたは10ページ

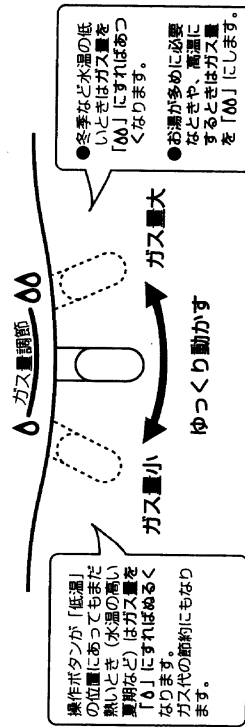


ぬるくするときば左へ回します  
 ●湯量が多くなり  
 ます。

あつくるときは右へ回します  
 ●湯量が少なくなり  
 ます。

あつい  
 1 2 3 4  
 低温 水 熱湯  
 ●熱湯の出しかたは9ページ  
 ●水の出しかたは10ページ

湯温調節をした後、さらにガス量を調節することで、きめ細やかな温度に対応できます。



操作ボタンが「低温」の位置にあってもまだ熱いとき(水温の高い夏期など)はガス量を「0」にすればぬるくなります。  
 ●お湯が多めに必要などときや、高温にするときはガス量を「00」にします。

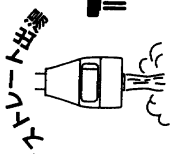
取扱説明書	PA-405SI	110512100017	1306	01
-------	----------	--------------	------	----

## 使いた・熱湯がほしいとき



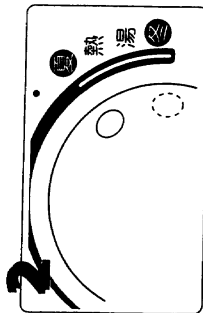
キッチンシャワーから蒸気やお湯が吹き出るような状態で使用しない  
そのときはただちに操作ボタンを押して消火する  
→熱湯が飛び散り、やけどのおそれがあります。

熱湯がかからないように注意する  
→やけどのおそれがあります。



●熱湯（高温）では必ずストリート出湯に切り替えてください。

### 1 キッチンシャワーをストリート出湯に切り替える



操作ボタンを「夏」または「冬」にする

●水温の高い季節（春から秋にかけて）は「夏」、水温の低い季節（冬）は「冬」を必ずにします。

### 3 ガス量を「0」にする

### 4 操作ボタンを押して点火する

### 5 ガス量を少しずつ「00」の方向へ動かし、好みの湯温に調節して使う

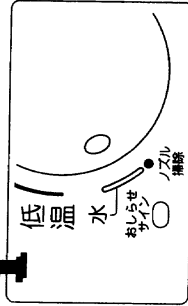
### 6 消火後、操作ボタンを「低温」、ガス量を「0」にもどす

## 水がほしいとき

### おねがい

出湯中は操作ボタンを押して消火してください。  
操作ボタンが押されている状態では、「低温」より左に回しません。

### 1



操作ボタンを「水」にする

●水が出ます。

### 2



止めるときは「低温」にもどす

### おねがい

水を止めた後すぐに操作ボタンを押した場合、点火しないことがあります。  
操作ボタンを押して消火の状態にし、数秒間待つてから再度点火操作してください。

# 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、次のことをお調べください。下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常があるときは、お買い上げの販売店かお近くの東京ガスまでご連絡ください。

現象	原因	処置方法	参照ページ
点火しない	ガス栓が閉めてある	ガス栓を全開にする	5
	ガス栓の開き不十分	ガス栓を全開にする	5
	給水元栓の開き不十分	給水元栓を全開にする	5
	点火操作が不適切	「使いかた」に従う	7/8
	ガス配管に空気が残っている	点火操作を繰り返す	7
	センシングノズルの詰まり	お手入れをする	16
	水抜き栓を確実に締め込んでいない	確実に締め込む	14
水も出ない	給水元栓が閉めてある	給水元栓を全開にする	5
	点火操作が不適切	「使いかた」に従う	7/8
	断水している	使用をいったん中止する	4
	凍結している	解凍するまで使用を中止する	-
使用中に消火する	ガス栓の開き不十分	ガス栓を全開にする	5
	給水元栓の開き不十分	給水元栓を全開にする	5
	ガス配管内に空気が残っている	点火操作を繰り返す	7
	センシングノズルの詰まり	お手入れをする	16
	安全装置が作動している	「安全装置が作動したときの処置方法」に従う	12
	消し忘れタイマーが作動している	使用をいったん中止する	4
	断水している	使用をいったん中止する	4
高温のお湯が出ない	ガス栓の開き不十分	ガス栓を全開にする	5
	湯温調節が不適切	「使いかた」に従う	7/8
低温のお湯が出ない	水抜き栓を確実に締め込んでいない	確実に締め込む	14
	給水元栓の開き不十分	給水元栓を全開にする	5
高温では点火するが低温ではしない	湯温調節が不適切	「使いかた」に従う	7/8
	給水元栓の開き不十分	給水元栓を全開にする	5
おしらせサインが点滅	水抜き栓を確実に締め込んでいない	確実に締め込む	14
	不完全燃焼防止装置が作動している	「安全装置が作動したときの処置方法」に従う	12
おしらせサインが点灯 出湯停止後「チリチリ」という音がする	乾電池が消耗している	新しい乾電池と交換する	5/6/15
	熱による膨張・収縮による音で異常ではありません。		

取扱説明書	PA-405SI	110512100017	1307	01
-------	----------	--------------	------	----

## 安全装置の種類

<b>立消え安全装置</b>	炎が強などで消えると、自動的にガスを止めます。
<b>不完全燃焼防止装置</b>	熱交換器が詰まった場合や、換気が十分でなく室内の酸素濃度が低下した場合に、機器を安全に停止させます。
<b>過熱防止装置</b>	使用中機器内の温度が異常に高くなると、自動的にガスを止めます。

## 安全装置が作動したときの処置方法

途中消火に気付かれたときは、次の処置をしてください

- ①すぐに操作ボタンを押して消火の状態にしてください。
- ②窓や戸を開けて換気をしてください。
- ③しばらく（約1分）待ってから、操作ボタンを押して点火してください。
- ④点火しなかったり、途中消火が繰り返される場合は、お買い上げの販売店かお近くの東京ガスまでご相談ください。

# 凍結を防ぐには

冬期には機器や配管内の水が凍結し、機器を破損することがあります。おやすみ前や、また日中でも凍結のおそれのある厳寒期には、機器の使用直後に必ず水を抜いてください。水抜きせずに凍結して機器や配管を破損させたり、凍結による水漏れにより床・壁等を汚した場合は修理・清掃費用はお客様の負担となります。

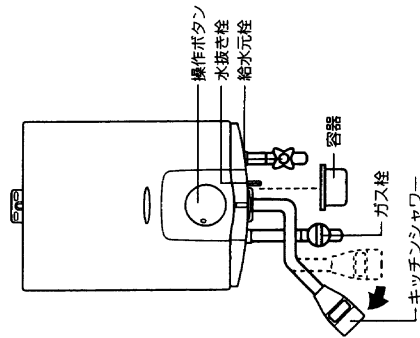


## 水の抜きかた

1. ガス栓を閉めます。
2. 給水元栓を閉めます。(不凍液使用時は、不凍液を全期にします)
3. 操作ボタンを「低温」にします。
4. キッチンシャワーをストレート出湯にし、出湯管を少し傾けておきます。
5. 水抜き栓より水が流れますので、容器を用意します。
6. 水抜き栓を左に回してはし、水を抜きます。
7. 操作ボタンを「水」にします。
8. 排水完了後、キッチンシャワーを5、6回振り、キッチンシャワー内の残水を排出します。

再度使用するまでそのままにしておきます。

- 3および7の操作を誤ると、水抜きできずに凍結する場合がありますので、確実に操作してください。
- 給水配管も凍るおそれのあるときは、不凍液などで配管内の水を抜いてください。
- 給水配管の凍結予防は、水道事業者へ依頼してください。



## 水抜き後の使いかた

1. 水抜き栓を締め込みます。

### おねがい

水抜き栓は確実に締め込んでください。締め込み不足の場合、水漏れしたり、高温のお湯が出ないことがあります。

2. キッチンシャワーを逆置にもどします。(後だれを少なくするためです)
3. 操作ボタンを「熱湯」にします。
4. 給水元栓を開けます。
5. 操作ボタンを押して、キッチンシャワーより水が出ることを確認します。

### おねがい

操作ボタンが通常の動きより重くなったり動かない場合、または「熱湯」で通水しない場合は、凍結してしまわずに解凍するまで使用しないでください。

6. 再度操作ボタンを押して水を止め、「低温」にします。
7. ガス栓を開けて使用します。

取扱説明書	PA-405SI	110512100017	1308	01
-------	----------	--------------	------	----

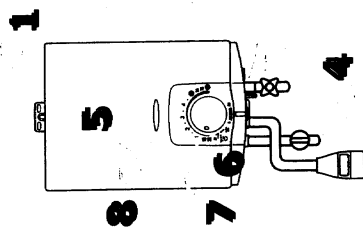


# 点検とお手入れ

●日常の点検、お手入れは必ず行ってください。  
 ●故障または破損したと思われる場合は使用しないで、お買い上げの販売店かお近くの東京ガスまで点検・修理依頼してください。  
 ●お手入れの際には必ずガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。  
 ●お手入れの際、指先には十分注意してください。

## 点検のポイント (ご使用のたびに)

1	給気口・排気口を異物やほこりでふさいでいませんか？
2	機器のまわりに燃えやすいものはありますか？
3	運転中に異音は聞こえますか？
4	機器配管からガス漏れ・水濡れはありますか？
5	外観に変色等の異常はありませんか？
6	乾電池は消耗していませんか？ おしらせサインが点灯する場合は、乾電池が消耗して いますので取り替えてください。 (5/6ページ参照)



## (月に2～3回)

7	湯温調節を裏い間同じ位置にしていますか？ 湯温調節は水垢等により動かしにくくなる場合がありますので、月に2～3回程度湯温調節の範囲内で操作ボタンを回してください。
8	センシングバーナーのノズルが汚れていませんか？ 長時間使用すると点火しにくくなったり、使用中に消火することがあります。(次ページ参照)

## 定期点検のおすすめ

より長く安全にお使いいただくために、2年に1回程度 (使用頻度の高い場合は1年に2回程度) の定期点検を受けられることをおすすめします。お買い上げの販売店かお近くの東京ガスまでご相談のうえ、お申し付けください。(有償)

取扱説明書	PA-405SI	110512100017	13	09	01
-------	----------	--------------	----	----	----

## お手入れのしかた (月に1回程度)

本体	<p>水気をかたくしぼったやわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とす、乾いた布で水気を十分かき取る</p> <p><b>おねがい</b></p> <p>シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。印刷・塗装面にはみかき粉、たわしなど固いものは使わないでください。表面を傷付けます。</p>
センシングバーナーのノズル	<p>点火しにくくなったり、使用中に消火するような場合は掃除する (月に2～3回)</p> <p>①ガス栓、給水元栓を閉めます。                  ②操作ボタンを押して消火の状態にし、左に止まる位置まで回しきる操作を数回行います。                  ③操作後は「低温」に戻し、ガス栓、給水元栓を開け点火操作し、正常に燃焼することを確かめてください。</p>
キッチンシャワー	<p>水垢等でキッチンシャワーが目詰まりした場合は掃除する</p> <p>細いピンが針金のようなもので、穴を塞ぎさせないように掃除します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●キッチンシャワーははずさない</li> </ul>



# 仕様

品名	PA-405SI (機器コード 11-051-21-00017)	外形寸法	高さ360×幅288×奥行131mm
器具名	PH-55AE(1)	質量(本体)	5.0kg
型式名	Q1-1-2	接続	ガス 給水
給湯方式	元止め式	安全装置	立消入安全装置・過熱防止装置・不完全燃焼防止装置
給排気方式	開放式	標準付属部品	出湯管セット(キッチャワー付)(1) 丸木ねじ(3) 単1乾電池(2) 取扱説明書(1) 工事説明書(1)
点火方式	連続スパーク点火		
適正使用水圧	60.0~1000kPa		
最低作動水圧	35kPa		
動作水圧	25kPa		

使用ガス	器具名	ガス消費量	出湯量(最大) l/分(概算) kPa
ガスグループ	kW	2.5以上昇	4.0以上昇
都市用	PH-55AE(1)	4.7	2.9
ガス用	PH-55AE(1)	10.5	5.0
			3.1

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

# 保守とアフターサービス

## 保守(長期保証含む)

- ①ガス栓・給水元栓を開めます。
- ②水抜きします。(1)凍結を防ぐには13ページ参照
- ③乾電池を取り出します。(液漏れ防止のため)

## サービスを依頼される時

- 11ページの「故障かな?とと思ったら」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいは不明の場合には、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店か近くの東京ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、下記のことをお知らせください。

- ①お名前・住所・電話番号・道順(付近の目印等)
- ②品名(PA-405SI/機器コード11-051-21-00017)
- ③症状(できるだけ詳しく)
- ④訪問ご希望日

## 保証書について

- 各ページが保証書になっています。必ず「販売店名 購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

## 補修用性能部品の最低保期間について

- 補修用性能部品(性能維持のために必要な部品)の最低保期間は製造打ち切り後6年となっております。

## 転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要が御座ります。お買い上げの販売店、または転居先ガス会社にご相談ください。
- 博改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店か近くの東京ガスにご連絡ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間中でも有料となります。

## アフターサービス等についてお知らせください

- お買い上げの販売店か近くの東京ガス(裏紙一覽表ご参照)にお問合せください。

## 製造年月について

- 製造年月は本体貼り付けの銘版でお確かめください。銘版の読みかたは、  
例) 04(製造年)・10(製造月)・123456(製造番号)です。

# 取扱説明書

PA-405SI

110512100017

1310 01

# 保証書

型式名 Q1-1-2

品名 PA-405SI ガス小型過熱器

上記機器をお買い上げいただきましたこととさせていただきます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用として、ご使用になる場合本取組品内容で無料修理をお約束するものです。

## 記

- 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。付属品は対象外です。
- 万一故障の場合はお買い上げの販売店かお近くの東京ガスへお申し出ください。
- サービス員が参上した時に本保証書をお示しください。
- 保証書中でありましてご使用になり故障した場合は、取扱説明書により正しい使用法に準じてご使用ください。
- お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および修理
- 火災、天災、地震等による故障、その他不可抗力による故障
- お買い上げの販売店、あるいは東京ガスに連絡された後変更された場合の故障
- 保証書に明示してある以外のガスで使用するため改造された場合、ただし当社都合の場合はのぞきます。
- 本保証書を紛失された場合
- 無料修理がアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店かお近くの東京ガス支社・支店・営業所にお問い合わせください。

お買い上げ日	年	月	日
販売店名	級者印		
住所			
電話番号			

【保証履行者】東京ガス株式会社 〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号

- この保証書をお受取りになる前に販売年月日、販売店名、級者印が記入してあることを確認してください。
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
- この保証書によって、おさまる法律上の権利を制限するものではありません。

お客様へ

年月日	修理内容	サービス員印
修理		
記録		